

なぜ
“あいりん”か

ヤジ馬十一

聞

歩

ま
ま

れていたなかったか、録音状態不良により、聞きとり不可能でパー。ワイヤレスマイクなどという日頃扱いなれないものを使ったせいらしく、協力して頂いた人達には悪いことを

してしまった。

それでも八人の人から聞いたのは、なんとか聞きとれたので、紹介しよう。

井やっばり、あいりん地区の方がいいな。まだ浅いから、半年ぐらい。

井釜ヶ崎いうたら知れ渡ってるから、あいりんかて同じやけどね。マア、西成って言うね。来て三年ぐらい。

先号「労働者渡世」の編集後記に書いたように、テープレコーダーを持って歩きまわった。聞いたことは勿論、今号の特集「なぜ、あいりんか」に関連したことで、△日常の会話の中であいりんという呼び方を
使いか △なぜ、あいりんという呼び名が使われるようになったと思うか、等々。
聞いた人は、西成署裏の公園で五人、センターで三人、三角公園で三人、大新上木のビルの前で一人、合計一二人。
さて、テープに収録出来た、やれうれしと帰って聞いたところ、半分以上が録音さ

井釜ヶ崎とかいうたらね、何か気分的に……。あいりん地区いうたら、なんか言葉がいいですわな。

自分はもう四一才に在りますけどね。そういうことは、やっぱり自分の実感っていうか、わしはここしかないとと思うとるからね。そりいう気持ちから感じるんです。ここへ来て、もう二五年です。あの時分は物価も安いし、まんでいうか、住みやすかったですよな。
その頃は、仕事もよくやったし、そういうことはね、なんにも意識してなかったです。やっぱり、なんでも楽に行けたということですよな。

井釜ヶ崎いうたら、名前からして品が悪い。マア、話す時は、やっぱり昔の名前で言いよるな。あいりんというのは、あんまりピンとこないのう。

ここへ来てもう一〇年ぐらいになるけど前はよく霞町とかいうてた。今でも霞町を使うことは使う。

井なぜ変わったか、私ら判らんですけんあ。この土地を、この土地を我々がしゃべる場合は、あいりん地区っていいませんわな。霞町っていいますな。
私らとをりの界で近いけどね。八年ぐらいいですわ。

井やはりねえ、釜ヶ崎っていう呼び名は、何かもうビイところくるような気がするもんやからね。あいりん地区っていえば、なんだか乗らかいイメージ与えますもんね。あいりん地区言います。私おね。釜ヶ崎ということはいわをい。結局ね。むこうも受けるの乗らかいしね。

ここへ来て二七年に在ります。昭和二三
年に出てきました。あの頃はよかったです。

井やっばりそれはやな、やっばり釜ヶ崎いうたらガラが悪いさかい、あいりん地区いうたら、やっばりガラがええさかいに、そういう風につけたん違いか。
やっばり世間に、釜ヶ崎とあいりんというたら受けかたが違うさかいに。
話す時は、それはマア、釜ヶ崎、西成やな。ここへ来て一四年やな。

井さあ、はっきりしらんた。そうやなあ、今は大体釜ヶ崎、釜ヶ崎いいよるなあ。あいりん地区っていうのは、あんまりないなあ。昔は霞町、今は大体釜ヶ崎いいよるけどな、あいりん地区いうのは、あんまり我々は使わんのとちがうかた。
ここへ来てもう二〇年になるやろな。

てましたからね。ニュースなりなんなりで聞いて、地名だけは知ってましたけどね。どいうところかというのはこちらに来て大体知ったんですけどね。別にどうも思わんけどね。

◎話を聞いて考えたこと

マイクを向けて話を聞いてきわっても、タマエばかりでホンネは聞かれへんで、というのが、話聞いてきわまる前のもっぱらの下馬評であつたのです。

結果はどうであつたか、皆さん読んでどう思われますか。
確かにタマエの方が多いうような気がしますが、それでも本当のところを話してくれはつた部分もある、そが私は思います。そしてこれからも機会があれば、テープを持って話を聞きまわりたいと思つていきます。
さて、//なぜ、あいりんか//の答は、聞いて

井なんでそんなこと聞くんや、お前ら若いのがそんなことするから、おかしうなるんや、ここは西成区感之茶屋丁目や、よう覚えとけ。

ついでながら、阿倍野の陸橋の上で収録したのを、二つ紹介します。

井釜ヶ崎、うん、知つておりますよ。言葉からうける感じね。そういうことはあまり坊主は考えないでね。ただそれは名称だから、それがどうこうという感じはしませんね。我々の観念は在家の人とは違うから。

釜ヶ崎とあいりんの違い。そうだね、どちらでも東京の浅草とか、沖田というよりな感じと同じだね。なんにも変わりはありません。

井釜ヶ崎、うん、マア労働者の集りですわねえ。釜ヶ崎という名前は小さい時から知つ

た範囲でいうと、//釜ヶ崎//というところが悪いから：：、のようです。テープには入ってませんが、以前は悪いことをしたら、と言つた人もいました。

昭和三六年の第一次暴動以後近年の暴力手配師追放闘争まで、釜ヶ崎という暴動の町という感じでマスコミに報じられてきた。

最近の新聞では、公安関係の事件（いわゆる過激派が関係した事件）の時には//釜ヶ崎//を使い、暴力団同士の騒ぎの時には//西成（あいりん地区）//を使う。

これでは本人が石を投げた経験があるか、ないかは別にしても、なんとなく//釜ヶ崎//という言葉にしろめたさを感じるのは無理もないでしょう。

もっとも、タマエでそういう話だけして心の中ではそんなにしろめたさを持っていないだらうことは、話言葉として//釜ヶ崎//を常用してる、と大方の人が言っていることから察せられます。

釜ヶ崎のどこが悪いねえ、マア、表立って聞かれた時には、新聞なんか見てもなんとなく具合が悪いみたいな感じやから、釜ヶ崎というのは言葉の感じが悪い、いうところか、という事でしよう。

中には心の底から「あいりん」の名前の方がいい、と考えている人も居るようです。
「隣人を愛す」で「愛隣地区」なんていうと、言葉の感じはホッパにいいですね。しかし、なんとなく、しんみりとした感じで、あんまり活気のある名前ではない。なにかミジメタラシイ感じですよ。

「あいりん地区」という名称の方がいいと言った一人の人は、もう二〇何年も釜にいて、最近住みにくくなった、悪党が増えた、というナゲキから、みんなが仲良くしたいという願いから、「愛隣」という言葉に引かれてるのでしよう。もう一人の人は、釜に来て半年の人で、過去の暴動を全く知らない（マスコミを辿って知ってた）人です。

のは、例えば「いこい食堂」が老人に安くメシを食べさせている、なんてことを書く時です。そういう記事の時は「あいりん地区（釜ヶ崎）」なんて書き方はしません。そういう記事のほとんどが、慈善事業的、あるいは社会福祉などと呼ばれていることとがらに關すること、大人が子供をニヤニヤ笑いながら、オウ、頑張ってるな、って調子のもんです。だから、「あいりん地区」という名称を使うという事は、自分達は劣ったものだ、どりにかして下さい、というふうなものなんです。

勝手なことばかり書きましたが、どう思われますか。ここは西成区萩之茶屋や、とドナツタおじさん、その通りなのですが、言葉は色んなもの、こと、イメージを背後に持って使われるのだという事を判って下さい。

多くの人は、無意識のうちに、「あいりんの言葉を避け、釜ヶ崎」という言葉を使っている。霞町が徐々に使われなくなつたようには、釜ヶ崎という名前がスタイルませんように。

なにやら訳のわからないうことをゴチャゴチャ書きましたが、書いてるうちにハッキリしたことは、釜ヶ崎かあいりん地区か、と並べどどちらか一つを選択するということ、ただ単に言葉・名称を選ぶだけではない、という事です。

釜ヶ崎を選ぶということは、過去の暴動なんかで、石を投げたことや、みんなを騒がせることを肯定する、ということですよ。なぜなら釜ヶ崎という言葉がマスコミで使われる時は、「悪いこと」ばかりで使われており、釜に住んでいる者すら、なんとなくうしろめたさを感じているほどですから、その「暴動」釜ヶ崎「悪」というマスコミの図式を表面では認めながら、暴動も時にはいいじゃないか、と考えている人でないかと釜ヶ崎という言葉は使えなくなっていると思うからです。では、「あいりん地区」を選ぶ、ということはどういうことになるのでしうか。あいりん地区の名称が新聞などに使われる

次号十九号予告

十二月下旬発行（予定）

「労働者瘥世世」当選作品発表

たくさんの作品が寄せられています。御期待下さい。

・向き書きシリーズ・第二話

その他

「瘥世」はまる二年に亘りました。朝日ジャーナル76.11.12号で作家の小沢信夫さんはこう書いてました。

「ただいま日本中で最もオモシロイ雑誌の一つが『労働者』だ……と。少々気はすかしい思いますが、オモシロイ雑誌を作っていくつもりです。」